

第二期長野市農業振興アクションプラン(概要)

資料1－2

重点 施策	大項目	中項目	No.	小項目 （個別事業シート）	現況等のデータ									
					項目	単位	R3	R4	R5	R6	R7	R4		R7
施策 1 多様な担い手づくりと農地の有効利用の推進	①農業の多様な担い手の確保と育成	ア 中心的な担い手となる農業者の育成	1	認定農業者	認定農業者	人	310	308	305	326	310	・（同右） ・（同右）	・ 認定農業者の掘起し ・ 認定後3年目の者を対象に経営状況のチェックと面談によるフォローアップ	
					認定農業者の耕作面積	ha	735	717	793	839	926			
			2	農業者の組織化	農業法人化事業	件	0	0	0	0	0	・（同右）	・ 共同利用の農業用機械（トラクター等）の導入に対する支援実施 ・ 経営所得安定対策の対象として、10組織の活動支援	
					集落営農数	件	13	12	11	11	10			
					農業機械化補助金	件	2	1	3	4	1			
			3	農作業支援	機械作業事業/利用農家数	戸	2,191	2,260	2,159	1,998	2,059	・ お手伝いさん事業雇用契約者数199人 ・（同右） ・ 研修会（延べ参加者数は299人）・ほ場巡回（春8回、秋8回）	・ お手伝いさん事業雇用契約者数160人 ・ お手伝いさん募集を広く情報発信 ・ 研修会（延べ参加者数394人）・ほ場巡回（春9回、秋10回）	
					農作業お手伝いさん事業・専門作業事業/利用農家数	戸	359	393	297	343	315			
		イ 新たな担い手の確保	4	新規就農者	新規就農者数（給付金等対象者）	人	9	7	7	9	5	・（同右） ・ 長野地域Web就農相談会12回、就農希望者相談37件 ・ 新規就農者数46人 ・ 45歳未満で退職等に伴い親元就農する認定農業者の子（孫）の親元就農を支援	・ 新規就農希望者の相談に対応し、本人の適性、希望する就農形態等に応じて提案 ・ 長野地域就農相談会12回、就農希望者相談17件 ・ 新規就農者数52人 ・ 50歳未満で退職等に伴い親元就農する認定農業者の子（孫）の親元就農を支援	
			5	農業研修センター	研修コース受講者数	人	70	103	80	85	90	・ 親子農業体験3回 ・（同右）	・ 農業経営に役立つ特別講座の充実を図る ・ 受講生に今後の農業へのかかわり方などに関するアンケートを実施。研修内容の改善や農地取得等の情報提供に活用	
					特別講座受講者数	人	17	89	81	57	62			
			6	企業の農業参入	農地所有適格法人	法人	19	18	18	19	20	・（同右） ・（同右）	・ 農業研修センターの企業育成コース2社受講 ・ 法人の農家創設に総合的に対応 ・ 企業等農業参入支援事業費補助金を創設し、参入候補企業への初期アプローチ等を実施	
					一般法人	法人	28	34	42	46	48			
	ウ 農業者を支える団体の活動支援	7	農業協同組合	農業協同組合正組合員戸数	戸	13,547	13,770	13,360	12,651	12,514	・ 農協と市で農業振興アクションプランに係るワーキンググループを4回開催 ・（同右）	・ 農協と市で農業振興アクションプランに係るワーキンググループを1回開催 ・ 農協が栽培講習会、税務相談など各種講習会等を開催		
				農業協同組合営農指導員数	人	37	38	39	40	39				
				農業協同組合販売品販売高	億円	102.3	109.5	111.3	121.4	117.4				
		8	青年農業者及び女性農業者の活動支援	農業青年協議会会員数	人	85	86	85	89	95	・ 新規就農者激励スポーツ大会（7月） ・（同右） ・ 市長懇談会（3月） ・ 地産地消料理講習会12回（6～2月）、小学生の味噌づくり指導11回（11～1月） ・（同右）	・ 新規就農者激励会（6月） ・ 長野市農業フェアに出展（10月） ・ 地産地消料理講習会13回（4～1月）、小学生の味噌づくり指導6回（12～1月） ・ 市民向け講座「食農とさめき講座」7回（4～1月）		
				長野市農と食のネットワーク会員数	人	57	57	41	44	39				
		9	優良農地の確保	-						・ 農家住宅等建設の農振除外3ha ・ 農業用倉庫等建設の軽微変更25a	・ 農家住宅等建設の農振除外96.9a ・ 農業用倉庫等建設の軽微変更26.1a			
	②農地の有効利用と農業生産基盤の整備	ア 優良農地の確保と農地の有効利用	10	耕作放棄地対策	荒廃農地率	%	30.8	31.4	21.5	21.6	21.9	・ B分類（山林・原野化した農地）、A分類（再生可能な農地）の面積とも前年度より増加 ・ 再生面積の年平均0.81ha(H30～R4) ・ 被災地区荒廃農地利活用補助金1件（0.1ha）	・ 再生面積の年平均1.0ha程度 ・ 被災地区荒廃農地利活用補助金13件（4.6ha）（R3～R7）	
					補助金を活用して耕作放棄地から再生した面積	ha	0.84	0.73	1.38	1.17	2.42			
			11	農地流動化対策	農地流動化助成金交付	人	90	107	88	115	137	・ 市内32地区で「実質化された人・農地プラン」作成支援 ・ 農家相談会44回（農業委員会）	・ 農家相談会47回（農業委員会） ・ 農業情報連携プラットフォームの本格運用にむけた体制整備	
					農地保有特別対策事業	ha	211.6	99.9	79.6	92.8	93.4			
			イ 農業生産基盤の整備と維持管理	12	農業生産基盤整備	市単土地改良事業（農道）全長	m	2,560	2,224	1,729	1,746	1,785	・（同右） ・ 農地防災減災事業では、三才池等のため池地震耐性評価 ・（同右）	・ 県営土地改良事業では、事業実施者である県と地元との調整・事業費の規定額を負担 ・ 農業防災減災事業では、若槻新池外のため池地震耐性評価 ・ 市単土地改良事業では、緊急性の高い箇所から実施
						市単土地改良事業（水路）全長	m	1,427	1,612	2,271	2,572	2,109		
				13	湛水防除(農業用排水機場の整備)	改修・更新に係る市単独事業	箇所	6	19	12	18	9	・（同右） ・ 排水機場の改修、更新に係る市単独事業では、緊急性の高いものから10箇所実施 ・（同右） ・ 17機場で現地待機、2機場で運転(9月下旬出水時)	・ 排水機場の建屋・構造物等の安全点検 ・ 排水機場の改修、更新に係る市単独事業では、緊急性の高いものから9箇所実施 ・ 各排水機場の適正な操作・維持管理
		14	農地・水路等の適切な保全管理	多面的機能支払交付金の対象面積等	ha	807	937	939	895	915	・ 農地維持支払5取組組織、面積130ha増加 ・ 資源向上支払2取組組織、面積76ha増加	・ 農地維持支払取組組織増減なし、面積20ha増加 ・ 資源向上支払取組組織2組織増加、面積26ha増加		
		施策 2 地域の産特振興と活版が売れた強化の促進	③地域の特性を活かした生産振興	ア 主要農畜産物の生産振興	15	果樹振興（りんご）	りんご栽培面積	ha	1,020.4	801.4	654.5	639.7	634.3	・ 新わい化栽培1.1ha転換 ・ 半わい化栽培せんだ講習会2回、面積0.5ha拡大 ・ 樹園地改植7.7ha（R3まで） ・ 新わい化苗木助成事業（補助109件0.8ha）
16					果樹振興（もも）	もも栽培面積	ha	186.7	170.7	177.7	187.8	190.6	・（同右） ・ 樹園地改植0.4ha、継承0.2ha（H25～R元） ・ 苗木改植11.7ha	・ 低樹高栽培講習会3回 ・ 苗木改植11.2ha
17					果樹振興（ぶどう）	ぶどう栽培面積	ha	144.0	144.1	146.8	153.5	159.9	・ シャインマスカット等の栽培面積2.5ha増加 ・（同右） ・ 樹園地改植0.3ha	・ シャインマスカット等の栽培面積7.5ha増加 ・ 平行整枝短梢剪定栽培技術の推進 ・ 新規栽培者対象 栽培講習会4回開催
						ワイン用ぶどう栽培面積	ha	14.3	16.1	15.5	17.2	17.1	・ 果樹高品質安定生産対策事業（ぶどう棚の設置・修繕1ha）	・ ワイン用ぶどう 栽培者23戸、栽培面積17.1ha
18					野菜振興	野菜作付面積	ha	326.8	308.8	294.3	268.4	255.8	・（同右） ・（同右）	・ 生産計画等に基づき、地域特性に合った作物を導入 ・ 野菜価格安定対策事業の農家負担金に対し、JAを通して補助金交付
19					花き振興	花き作付面積	ha	26.1	23.8	23.2	23.0	23.0	・ 技術研修会・検討会114回 ・ 生産農家15戸増	・ 技術研修会・検討会111回 ・ 生産農家10戸増
20	きのこ振興				きのこ生産量（長野市推計）	t	18,909	18,486	15,348	15,501	16,297	・（同右） ・ 目揃い会・品質向上に向けた検討会等10回 ・ 小規模農家への経営指導12回 ・ 長野県農村工業研究所開発品種「長野農工研B-4号（ぶなしめじ）」への情報発信会、栽培試験	・ 野菜や花き栽培との複合化の取組 ・ 目揃い会や品質向上に向けた講習会等3回 ・ 品質の高位平準化、安定収量確保、ロス率低下に向け、統一栽培基準指針に基づく生産者巡回指導を実施 ・ 経費高騰対策 ・ 長野県農村工業研究所開発品種「長野農工研B-4号（ぶなしめじ）」へ切り替え ・ きこの品評会 ・ 関西大学と共同研究した機能性きのこ「豊茸」本格販売	

重点 施策	大項目	中項目	No.	小項目 (個別事業シート)	現況等のデータ						R4		R7
					項目	単位	R3	R4	R5	R6	R7		
施策 2 地域の 特性を 活かした 生産振興 と販売力 強化の 促進	③地域の特性を活かした生産振興	ア 主要農畜産物の生産振興	21	水稻振興	水稻作付面積	ha	1,408.5	1,394.4	1,367.4	1,338.4	1,299.5	・大規模生産者を中心に転作を進め、主食用水稻の作付面積を減らして生産調整を推進 ・農業再生協議会から農協の営農指導員等を通じ、主食用米に関する需給見通しの情報提供を行い、転作推進 ・令和4年産米における生産数量目安達成 ・出荷量/小麦△74t、大豆＋70t、そば＋82t、枝豆△4t(H27比較) ・戸隠牧場の牛の預託頭数がR3から減少傾向 ・戸隠牧場の草地改良10ha ・(同右) ・(同右) ・めん羊飼養農家2戸が高齢化により離農 ・信更町涌池集落（新規認定） ・遊休農地を優良農地に6,299㎡復元（荏胡麻ほか） ・ワイン用ぶどうの生産団体（3団体）への苗木・棚の購入補助 ・環境にやさしい農業に取り組む農業者数が増加傾向 ・栽培日誌の提出や残留農薬の検査等の定められた項目を実施 ・(同右) ・果樹共済の収入保険への加入者移行等により、市の加入率が8.3%まで減少 ・(同右) ・若穂地区における侵入防止柵(国庫)1.92kmの整備補助（R4年度未延長36.0km） ・緩衝帯整備7箇所・4.39ha ・(同右) ・(JAグリーン長野) ・Aコープ3店舗と連携し、贈答・+小売販売対応のほか、インターネット販売強化としてJAタウンでの販売に注力(JAながの) ・(同右) ・(同右) ・Web 商談会の実施 ・ふるさと納税返礼品申込30,184件 ・善光寺御開帳に合わせて長野県立大学の学生等と共創開発したジビエ料理の販売・PR、八幡屋磯五郎との連携事業、ジビエ商品物産展でのトップセールスの実施等 ・市立小・中学校全校給食でのジビエ料理提供 ・(JAグリーン長野) ・成果物の出荷前にプレスリリースを実施 ・Aコープ3店舗と連携し、贈答・+小売販売対応のほか、インターネット販売強化としてJAタウンでの販売に注力(JAながの) ・農産物公式オンラインショップ「たーんとながの」で年間を通じた販売品目提案 ・農産物直売所での各種イベント実施 ・商談会の実施 ・ふるさと納税返礼品申込20,587件 ・ジビエ活用個体への補助金見直し（R6から200円増額） ・試食会（中条地区）、長野県立大学の学生と開発したジビエ料理のふるまい（農業フェア、スマートシティNAGANO） ・小中学校の給食でのジビエ提供及び保護者向けパンフレットの配布 ・捕獲者向け講習会の開催 ・温度、降水量を含む7つの気象データを観測する気象センサーの設置 ・ドローンを使った人工受粉や画像深層モデルを活用した腐爛病の検出に関する調査・研究の実施 ・「農福連携のススめ」4回発行。 ・体験会5回、マッチング57回 ・「おいしいながのスタンプラリー」キャンペーン開催（10～12月） ・第52回長野市農業祭をビッグハットで開催/来場者8,500人（10月） ・(同右) ・(同右) ・長野市農家民泊予約センターにより受入れ窓口を一本化し、各組織連携し受入れや誘致活動実施 ・新型コロナウイルス感染症の影響から徐々に受入れ数が回復傾向 ・利用案内チラシの作成、広報ながの等により使用者募集を周知したほか、利用率の低い安庭市民農園の認知度を高めるため、長野県立大学等と協同して動画を制作し、youtube・Instagramにて発信するなどの取組を実施	
					水稻生産者数	経営体	7,115	6,896	6,628	6,306	6,157		
			22	地域奨励作物	地域奨励作物出荷量合計	t	623	700	684	782	808		
					23	畜産振興（牛・豚など）	市内畜産飼養農家数合計	戸	63	72	65		53
			市内畜産飼養農家飼養頭・群数合計	頭・群			4,263	4,525	3,697	3,634	3,278		
			24	めん羊振興（サフォーク）	市内めん羊飼養農家数	戸	7	5	4	4	4		
					市内めん羊飼養頭数	頭	279	280	305	236	278		
			イ 中山間地域の生産振興	25	中山間地域の農地維持	集落協定数	協定	92	93	94	95		85
		集落協定面積				ha	401.0	405.5	406.9	405.7	392.4		
		ウ 安全・安心な農産物づくり	27	環境にやさしい農業の推進	生物利用等環境保全型農業推進事業交付件数	戸	2,340	2,189	2,015	1,287	1,264		
					農業用生分解性マルチシート導入推進事業交付件数	戸	115	101	108	92	92		
				28	農業生産工程管理	栽培日誌の提出件数	件	22,119	22,080	22,050	21,701		21,990
						残留農薬検査件数	件	180	193	175	173		173
						放射性物質検査件数	件	0	0	0	0		0
				エ 災害対策・野生鳥獣対策	29	災害対策	果樹共済掛金補助加入率	%	9.9	8.3	7.1		7.0
		収入保険補助対象数	戸				-	102	160	208	150		
		家畜診療所負担金飼育頭数	頭				344	342	315	309	293		
		29-2	令和元年東日本台風災害からの復旧・復興		-								
		30	野生鳥獣被害防除対策		有害鳥獣捕獲数合計	頭・羽	3,209	3,350	3,562	3,380	3,772		
				④農産物の販売力強化と他産業との連携	ア 販路の拡大	31	農業協同組合による販売活動	JA販売先別取扱高	百万円	10,233	10,961		11,136
	農家の直接販売	直売所売上額	億円					21.9	20.6	22.1	21.5		19.8
	33	ジビエの活用	市内受入実績（イノシシ・ニホンジカ）					頭	782	827	887		950
	イ 付加価値の向上	34	6次産業化、農商工連携		特産品開発・加工支援（農業公社）	件	2	2	3	3	2		
					35	スマート農業	スマート農業用機械開発支援	件	1	1	0		-
		スマート農業用機械等導入支援	件				3	7	7	9	10		
		36	農福連携		農作業体験（講習）会	回	6	7	5	5	6		
				農業者と施設利用者との作業マッチング件数	回	40	57	71	75	86			
	⑤農業・農村に対する理解の促進	ア 地産地消	37	地産地消の推進	地産地消協力店数	店	156	159	166	166	168		
					直売所売上額	億円	21.9	20.6	22.1	21.5	19.8		
		イ 都市と農村の交流	38	農業体験交流	農業体験参加者	人	136	220	219	170	124		
					都市農村交流活動年間参加者	人	8,555	12,064	13,442	21,442	38,622		
					市内小中学校での農業体験実施延べ校数	校	182	188	194	187	216		
			39	小中学生農家民泊誘致	小中学校農家民泊受入数	人	106	853	1,560	1,854	1,918		
	40	市民農園(市民菜園)	市民農園区画数合計	区画	1,328	1,252	1,271	1,244	1,184				